



共済と保険

四十六年 五月号目次

写真・シドニーにて……………岡部寛之(六)

◇グラフ・悪性新生物の部位別死亡率……………(七)

巻頭言・契約者不在の民保を監視するもの(坂井)……………(八)

交叉点

NDRTについて……………戸倉一樹

……………(一〇)

制度の“ころ”……………赤井頰白

論潮・第七回研究会

共済事業の特質について……………(一四)

発言者

- 印南 博吉・三輪 昌男・笠原 長寿
- 堀 雄一・山本 兼三・庭田 範秋
- 谷田部義雄・山崎 勉治・平井 仁
- 森松 邦人・村松 義郎

人・陳潤澤氏……………(四八)



論壇⑩・保険契約の団体性について

……………戸田修三(五〇)

フック・レビユー・庭田範秋編「現代保険の問題点とその解明」…(五四)

〔生保事業の検討〕

業績による最近の傾向……………編集部(五六)

ニュース解説・生保も国際化時代……………(六七)

望 共済・日食の基本問題専門委・農協共済の四五年度目標完達

生保・生保売買益追求の株式運用へ転換・団保運営基準の改正骨子  
まとまる・生保全社の46年度新契約目標

……………(七五)

展 損保・自動車算定会に在日外国損保会社二二社が加盟・自賠責保険  
審議会規則が改正される・損保の四五年度第3四半期末の元  
受収入保険料は七、六四九億円

編集後記……………(八一)

表紙デザイン・峰岸聖子 ☆目次・交叉点カット・全共連 印南博之